つういん 通院されている施設

れんけいしせつ 連携施設

くわ けんさ ちりょうほうほう けんとう (より詳しい検査や、治療方法の検討のためにご紹介することがあります)

てんかん診療連携リーフレット vol.5

運転免許について

監修: 自治医科大学附属病院脳神経外科 教授 川合謙介先生



通院~治癒

地域医療連携

紹介·逆紹介

情報共有

診療・検査・

専門治療·手術



専門的な検査や 入院、治療、緊急時対応を 主に担当

かかりつけ医



初診診察や 安定した症状を主に担当

ひと うんてんめんきょ てんかんのある人の運転免許には、 いってい じょうけん 一定の条件が決められています

てんかんがあっても、次の条件を満たせば、普通運転免許をとる ことができます。

- ●発作が過去5年以内に起こったことがなく、医師が「今後、 発作が起こるおそれがない」と診断しているとき
- ●発作が過去2年以内に起こつたことがなく、医師が「今後、 すうねんていど ほっさ お 数年程度、発作が起こるおそれがない」と診断しているとき
- かこ ねんいない ほっさ うんてん えいきょう ほっさ たんじゅんぶぶんほっさ ● 過去1年以内の発作が運転に影響のない発作(単純部分発作 こんご しょうじょう あっか など)のみで、医師が「今後、症状の悪化のおそれがない」と 診断しているとき
- かこ ねんいない ほっさ すいみんちゅう ほっさ かき いし しし 過去2年以内の発作が睡眠中の発作に限られており、医師が こんご しょうじょう あっか 「今後、症状の悪化のおそれがない」と診断しているとき

いし めんきょしんせいじ 医師にも、免許申請時にも、 びょうじょう せいかく つた 病状を正確に伝えてください

さうろこうつうほう 道路交通法には、持病を申告することが義務であると明記され、 不申告に対する罰則が設けられています。発作の状況は、医師 ゅんきょしんせいと せいかく つた にも免許申請時にも正確に伝えるようにしてください。 うんてん ししょう 免許取得後に、運転に支障をきたす発作を起こしたときには、 こ さいたん ねんかん うんてん きんし くすり その後最短でも2年間は運転が禁止となります。しかし、薬を きちんと飲んで、発作のない状態を続けていれば、免許を保持し、 重転を続けられます。発作が原因で免許が取り消しになった。 場合でも、きちんと治療して発作が

試験は免除され免許を再取得する ことができる可能性があります。 医師と相談しながら、発作がない 状態を続けられるようにしっかり 治療をしていきましょう。

しけん めんじょ めんきょ さいしゅとく



くすり ふくよう いし しじ したが いし そうだん *薬の服用については医師の指示に従い、わからないことがあれば医師に相談するようにしましょう。